

取扱説明書

ホンダミニバイク向けリアショック各種
ダックス・モンキーなどの汎用リアショック

商品ID

各種リアショック対
象



□特徴

本製品はモンキー、ゴリラ、ダックス、シャリィなどへの取り付けをベースに取り付け方法を解説しています。本説明書対象製品のリアショックは長さ・硬さ・性能が複数タイプあります。一般的なリアショック交換方法をわかりやすく簡潔に説明しています。高性能リアショックは本体に付随する取扱説明書をご参照ください。

□リアショック交換の目的

リアショックは走行安定性を向上させる目的で交換されます。またスイングアームを延長したり、インチアップしたことに伴いリアショックを交換することで最適な乗車ポジションを保持することができます。リアショックの性能はダンパー、スプリングの硬さ(味付け)によって様々です。荒巻リアショックは基本的に均等ピッチリアショックと比較して全般的に硬目です。

□適合車 モンキー・ゴリラ・ダックス・シャリィ

□各車体別の参考取り付け条件

- ・モンキー、ゴリラ
上側取り付け穴φ10、上側取り付け穴φ10(ネジサイズ10mm、P/T1.25mm)
- ・ダックス、シャリィ
上側取り付け穴φ12、上側取り付け穴φ10(ネジサイズ10mm、P/T1.25mm)

*当社ではモンキー系またはダックス系リアショックのエンドアイサイズをφ10または12へ変更するためのスチールカラーを販売しています。詳しくは当社までお尋ねください。

*注意事項 袋ナットのネジピッチは細目です。

□取り付け手順書(作業ではモンキーの車体を使用しています)

取り付け時のコツ

取り付け作業を2名で行うと作業はスムーズです。作業を1名で行う場合は車体を安定させ、倒れないための工夫が必要です。



1.リアショックを車体から取り外します。上下共にレンチ14mmを使用して袋ナットを取り外します。ワッシャーは再利用します。ワッシャーは上側のシャフトがショック両側各1枚、下側は外側のみ1枚です。上側はワッシャーサイズが大きく、下側は小さいです。



4.リアショックを取り付けた後、外側のワッシャーを取り付けし、袋ナットを締め込んでください。適正トルクは2.5~3.5kg/mです。



2.リアショックをシャフトから抜きます。外側へリアショックを引き抜くと簡単に外れます。この時1人がリアキャリアを支えて、車体後方が沈み込まないようにしてください。内側のワッシャーはそのままシャフトへ取り付けした状態にします。



5.取り付けの際、ダウンマフラー仕様のお客様はマフラスターの取り外し、取り付けが必要となります。その場合は本取扱説明書の作業前にマフラスター取り外し作業を行ってください。



3.リアショックの上下を確認した上で新しいリアショックエンドアイをシャフトへ差し込みます。この時、シャフトへモリブデングリスを塗布してください。通常、スプリングピッチが細かい方が上側となります。



5.ほとんどのリアショックにはプリロード調整機能があります。専用のフックレンチを用いてスプリングの硬さを調整することが可能です。

□スチールカラーの交換について

リアショックによっては付属のスチールカラーを使用することで、他の車種への流用やシャフトの長さの異なる車体への取り付けが可能です。スチールカラーが取り外し可能なリアショックの場合、お湯にゴムブッシュ部分を漬けて柔らかくし、小型のプレス機や体重で押さえつけ、スチールカラーを交換します。ゴム部分にはパーツクリーナー(アルコール成分)は使わないようご注意ください。



注意事項

*リアショックは走行中、常に負荷が掛かる重要な役割を果たす部品です。必ず取り付け後のトルクチェックを行い、定期的な正常動作確認を行ってください。

ミニモト商品についてのご質問、ご意見は「お客様相談窓口」0266-75-5770 まで